

2. 教育研究組織

中期目標

【目標1】理念・目的を踏まえ、且つ社会的要請に対応した大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織を適切に編成する。

(1) 大学評価委員会

中期計画【計画1】(目標1に対応する計画)		達成度評価指標【指標1】
	[1-1] 各「自己評価実施部会」にて、毎年度の事業計画立案と実績報告を行う。 [1-2] 「学園政策会議」にて、本学の総合的政策及び戦略にかかわる基本問題の審議を行う。	[1-1] 事業計画立案と実績報告、自己点検・評価年次報告書の作成 [1-2] 審議記録(注:問題の設定にも依存する。)
年次計画内容	計画実施状況	指標に基づく中期目標の達成状況
2016年度	[1-1] 各教育研究組織において、事業計画立案と事業実績報告を介して、根拠に基づく自己点検・評価を行い不断に検証する。 [1-2] 学園政策会議から提示された大学再編案の提案事項のうち、人文学部再編以外の議論を展開する。	各部署の事業計画及び事業実績報告を検証するため、4つの視点(点検項目)からチェックする仕組みを検討し、今年度から試行する。 社会科学系学部の今後については、学長及び学部長の下で議論を開始している。ここで方向性を導いた後に学園政策会議での審議が開始される予定となっている。
2017年度	年次計画内容 [1-1] 各教育研究組織における事業計画立案と事業実績報告について、より効果的な方法となるように改善を進める。 [1-2] 大学の改革・再編案について、学園政策会議で具体化を図る。	新様式に基づく「自己点検・評価年次報告書」を作成し、学内には冊子体、学外にはHPで公表をしている。 現段階で審議には至っていない。